

M&Aに関する ご説明資料

2022/06/07

株式会社ピアズ

東証グロース 7066



peers
NEW NORMAL ACCELERATION

会社概要



会社名：株式会社ピアズ

事業内容：働き方革新事業、店舗DX事業、セールスプロモーション事業、
メタバーズ事業、おもてなしテック (Labo)

事業開始：2005年1月（設立 2002年）

本社：東京都港区西新橋2-9-1 PMO西新橋 5F

代表取締役：桑野 隆司

従業員数：350名（社員104名・パートナー社員246名）※

上場市場：東証グロース 証券コード 7066 （2019年6月20日上場）

資本金：471百万円 ※

※2022年3月末時点

事業コンセプト

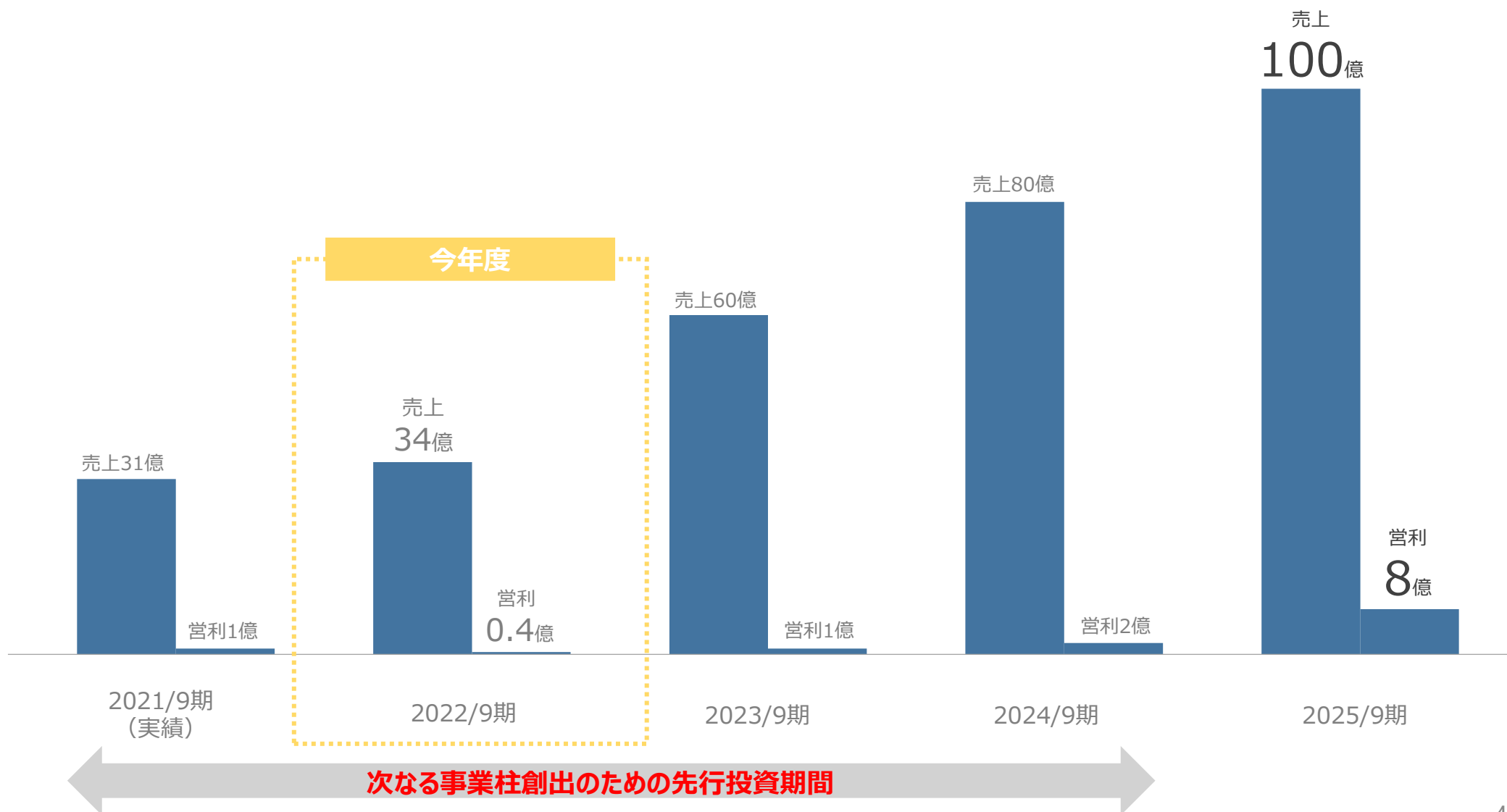
New Normal Acceleration（新常識推進）をコンセプトとして事業を展開。
「未来都市実現促進企業」を長期ビジョンに掲げ、企業活動を推進。



中期経営計画について



2025年9月期において売上高100億、営業利益8億の達成を中期経営計画において掲げている。
また、2024年9月期までを次なる事業柱創出のための先行投資期間としている。



新経営体制への移行 (2022年9月期第1四半期決算説明資料より再掲)



2022年1月11日開催の取締役会において、M&Aおよび事業マネジメントにおいて幅広い知見を持つ岡崎太輔氏を執行役員 副社長として選任。新経営執行体制へと移行。

新任執行役員



執行役員 副社長 岡崎 太輔 (おかざき だいすけ)

■ 略歴

- 1994年 4月 株式会社東京都民銀行 (現きらぼし銀行) 入行
- 2000年10月 カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 シニアマネジャー
- 2004年 1月 株式会社ファンライフ設立 代表取締役CFO
- 2006年 1月 株式会社シーアンドシーメディア 取締役社長室長
- 2007年10月 株式会社インサイトテクノロジー 取締役経営企画管理本部長
- 2011年10月 株式会社エスクリ 取締役上級執行役員管理本部管掌兼管理本部長兼経営企画室長
- 2015年 7月 ファースト・パシフィック・キャピタル有限公司 社長室長
- 2017年 8月 株式会社鉄人化計画 代表取締役社長
- 2020年11月 同社 スペシャルアドバイザー

新経営執行体制

代表取締役の桑野が内部資源を活用した既存事業におけるオーガニックな事業成長を、新執行役員の岡崎がM&A等を視野に入れた新規事業の展開を牽引する体制を構築



岡崎



桑野

M&A等を視野に入れた
新規事業の展開

既存事業の
オーガニック成長

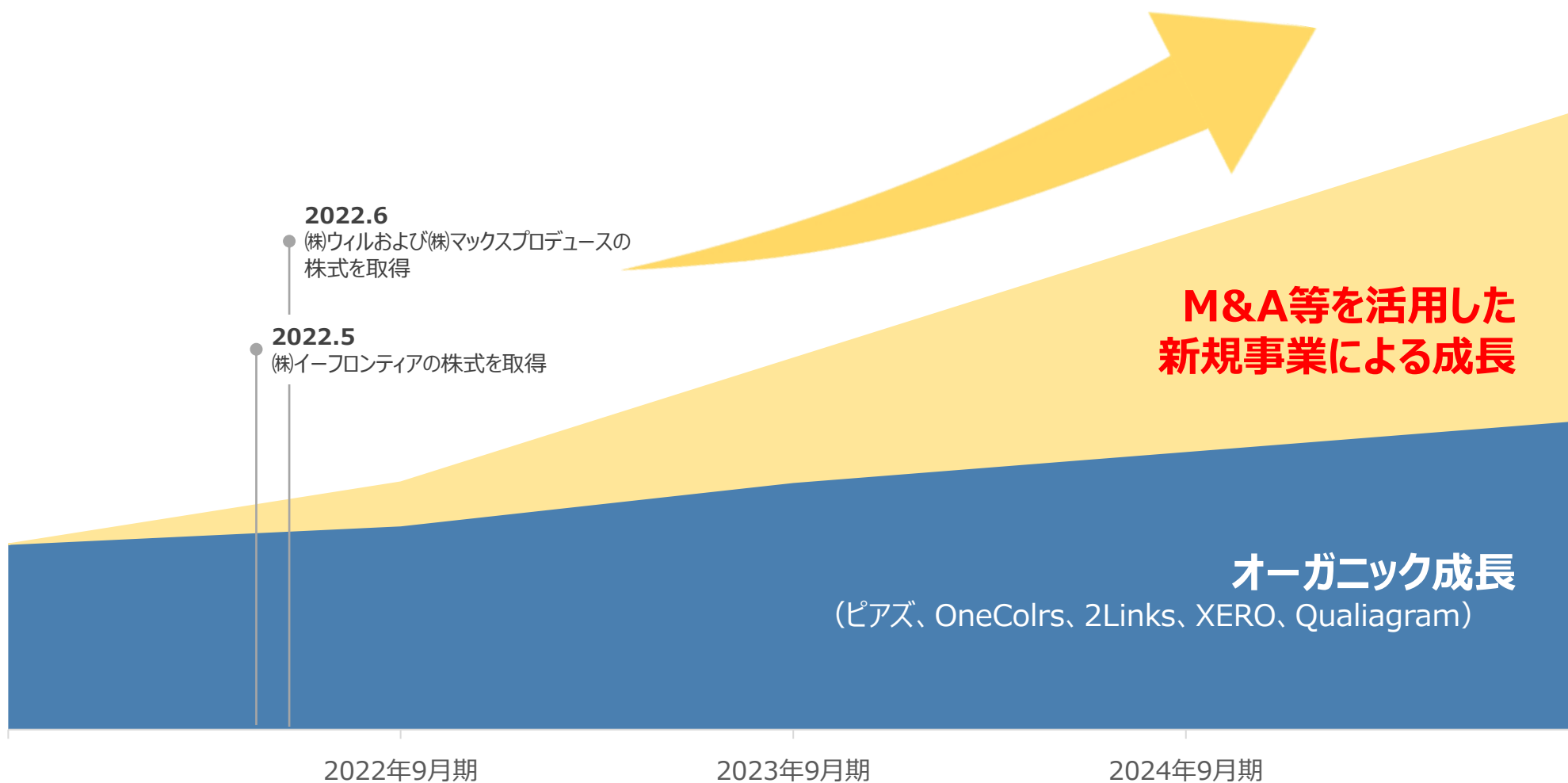
既存事業の成長と新規事業の複数展開による成長の2段階での成長を遂げることで中期目標の達成を目論む

本件の詳細は[リリース文書](#)をご確認ください

成長戦略



中期経営計画達成に向けて既存事業のオーガニック成長と新規事業の複数展開による成長を目論む。M&Aの実施を積極的に行っており、直近2ヶ月で3社のM&Aを実行。



M & Aに関する説明会
株式会社ウィル



peers
NEW NORMAL ACCELERATION

株式会社ウィルについて



通信業界に特化した人材派遣会社。
採用力が高く、社員教育や社員フォローに力を入れており、離職率が低い点が特徴。

会 社 名 : 株式会社ウィル



事 業 内 容 : 通信業界向け人材派遣、セールスプロモーション事業

設 立 年 月 日 : 2000年1月27日

所 在 地 : 神奈川県横浜市西区北幸1丁目11番15号

代 表 者 : 代表取締役 加藤 信之

従 業 員 数 : 正社員250名 (派遣スタッフ含む380名)

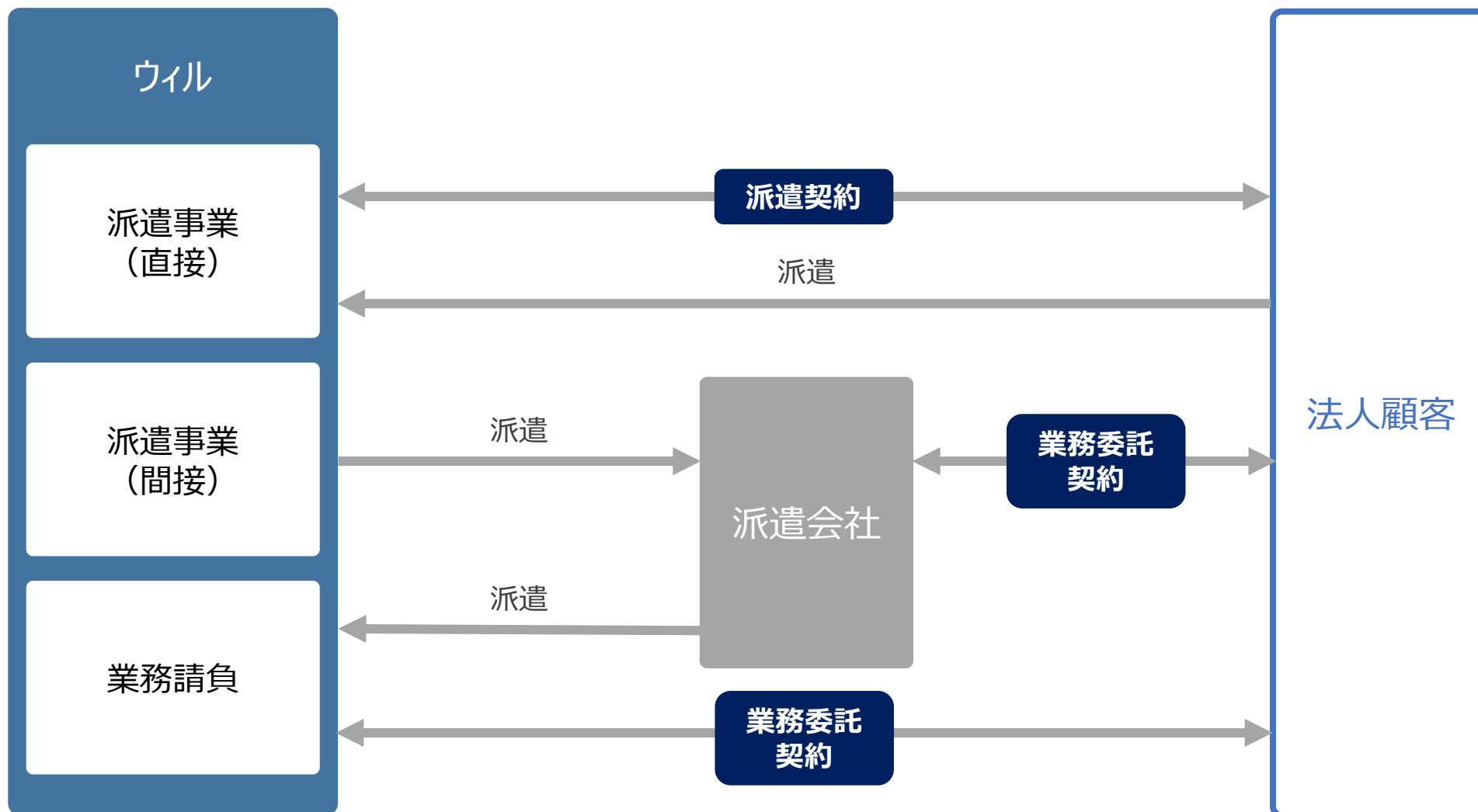
資 本 金 : 10,000,000円

U R L : <https://will7777.co.jp/>

ビジネスモデル



直接派遣の事業を中心に事業を展開。直接派遣だけでなく、間接派遣や業務請負も行っている。
約360名のスタッフを抱え、顧客の人材ニーズへ対応。



主要な取引先



NCC（新電電）や携帯販売代理店等の顧客が中心となっており、当社セールスプロモーション事業との親和性が高い。

■ 主要取引先一覧

アミックテレコム株式会社

イオンリテール株式会社

イリオスネット株式会社

株式会社ヴィレッジ

株式会社小山内バッテリー社

神奈川トヨタ自動車株式会社

兼松コミュニケーションズ株式会社

KDDI株式会社

株式会社コスモネット

株式会社ジェイコム

株式会社システムステーション

ソフトバンク株式会社

田中電子株式会社

株式会社TSUTAYA

株式会社ティーガイア

トヨタカローラ神奈川株式会社

トヨタカローラ新埼玉株式会社

トヨタモビリティ東京株式会社

トヨタモビリティパーツ株式会社

株式会社フェイス

PayPay株式会社

株式会社ベルパーク

株式会社マイテック

横浜商工株式会社

横浜トヨペット株式会社

吉田通信株式会社

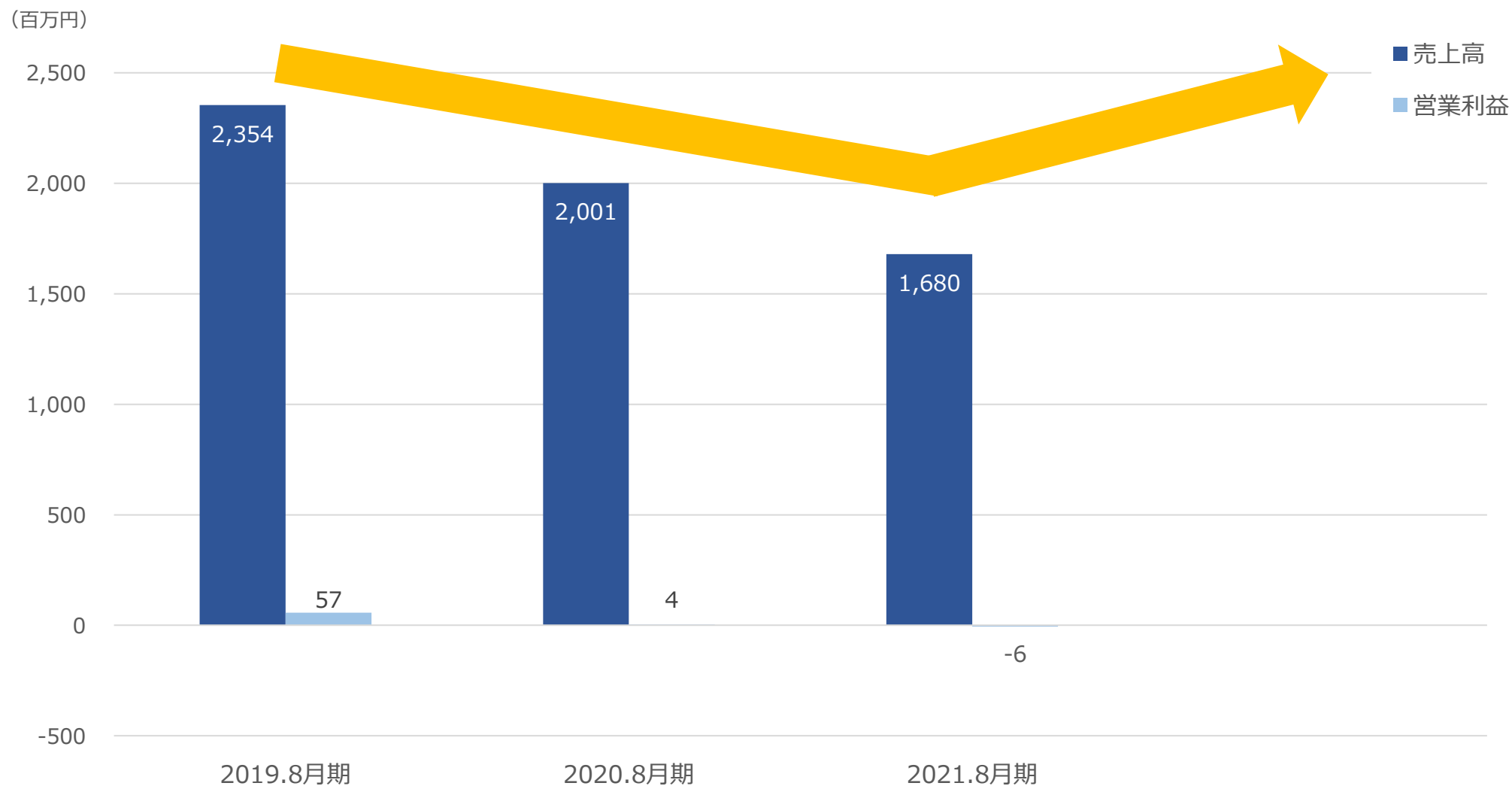
株式会社ラネット

※ウィル社コーポレートサイトより引用

業績推移



新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、ここ数年の業績は下降トレンドであるものの、今後の見通しに関しては売上高、営業利益ともに回復基調にある。



事業シナジー



下記4点のシナジーが想定される。

**ウイル社の
事業領域拡大**

**ピアズグループの
顧客拡大**

収益改善

採用力強化

事業シナジー | 顧客拡大と事業領域の拡大



ピアズの持つノウハウをウィル社で活用することで、ウィル社の事業領域の拡大が可能。
ピアズグループとしては顧客の拡大を図ることができる。



NTTドコモをメインクライアントとして
以下のサービスを提供

NCC（KDDI/ソフトバンク等）に対して
販売員派遣のサービスを提供



ピアズの持つノウハウをウィル社にて有効活用することが可能

事業シナジー | 収益改善と採用力強化



採用力を強みとするウィル社を取り込むことで、人員の確保および内製化による収益改善が可能。ウィル社としてはピアズから高収益案件を受けることができ、人材のキャリアアップにも繋げることができる。



当社のメリット

- ✓ 人員確保によるサービス供給増
- ✓ 人員の内製化による収益改善
- ✓ 採用コストの低減

ウィル社のメリット

- ✓ 新規案件の獲得
- ✓ 高収益案件獲得による収益改善
- ✓ 人材のキャリアアップ

M & Aに関する説明会
株式会社
マックスプロデュース



peers
NEW NORMAL ACCELERATION

株式会社マックスプロデュースについて



社内イベントの企画・制作・運営から映像製作までをトータルでプロデュースする企業。
企業規模・業界に関係なく幅広く支援を行っている。

会 社 名 : 株式会社マックスプロデュース



事 業 内 容 : インナーイベントを主とした各種イベント制作・プロデュース、映像製作

設 立 年 月 日 : 2012年1月26日

所 在 地 : 東京都渋谷区代々木二丁目22番1号

代 表 者 : 代表取締役 桑原 裕文

従 業 員 数 : 23人 (2021年11月時点)

資 本 金 : 10,000,000円

U R L : <https://max-produce.com/>

事業の特徴

インナーイベントを中心にイベント領域をフルカバー

- 社員総会や決起会、表彰式等の企業のインナーイベントを中心に事業展開
- 非日常感により従業員のモチベーションアップに導き、企業の経営課題を解決
- クライアントリピート率は92.5%
- オンライン、ハイブリッド型のイベントへも対応

豊富な実績・経験・ノウハウ・ネットワーク

- 一般的なイベント会社では使用できない大きな会場や重要施設でも対応可能
- 代表実績としてJリーグアワードや全国植樹祭（天皇皇后両陛下ご臨席）

イベントの企画から実施までトータルサポート、映像制作内製化

- 映像制作の内製化によりコストダウンとスピードアップを実現
- 自社で映像製作、デザイン、マーケティング、システム開発を行えることから一貫性のあるイベント制作が可能

主要な取引先

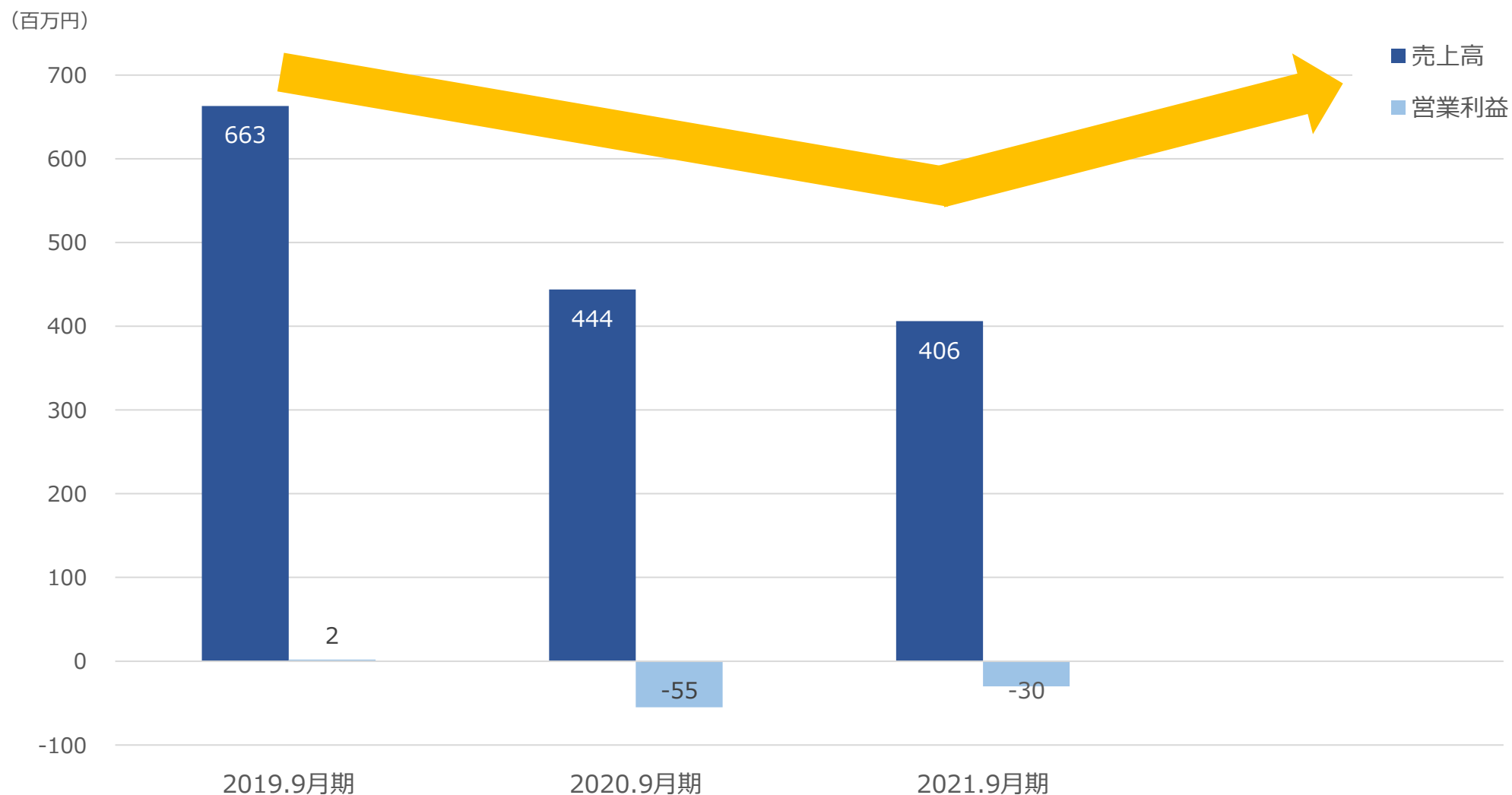


中小企業から上場大手企業まで数多くの取引実績を誇る。
顧客満足度の高さからクライアントリピート率は90%超を超えるところが特徴。



業績推移

新型コロナウイルス感染拡大によりイベントの自粛傾向が強まったことから業績への影響を受けたものの、オンラインイベントの推進やイベントニーズの回復に伴い、業績は回復基調にある。



事業シナジー



下記4点のシナジーが想定される。

メタバースでの
インナーイベント提供

ライブ&コマース事業との
連携

OneColorsと連携した
新商品開発

企画・制作案件の内製化による
コスト圧縮

事業シナジー | メタバースでのインナーイベント提供

マックスプロデュース社が提供するインナーイベントの選択肢として、リアルイベント、オンラインイベントだけでなく、「メタバース」でのイベントを提供開始を予定。

リアルイベント



オンラインイベント



メタバースイベント

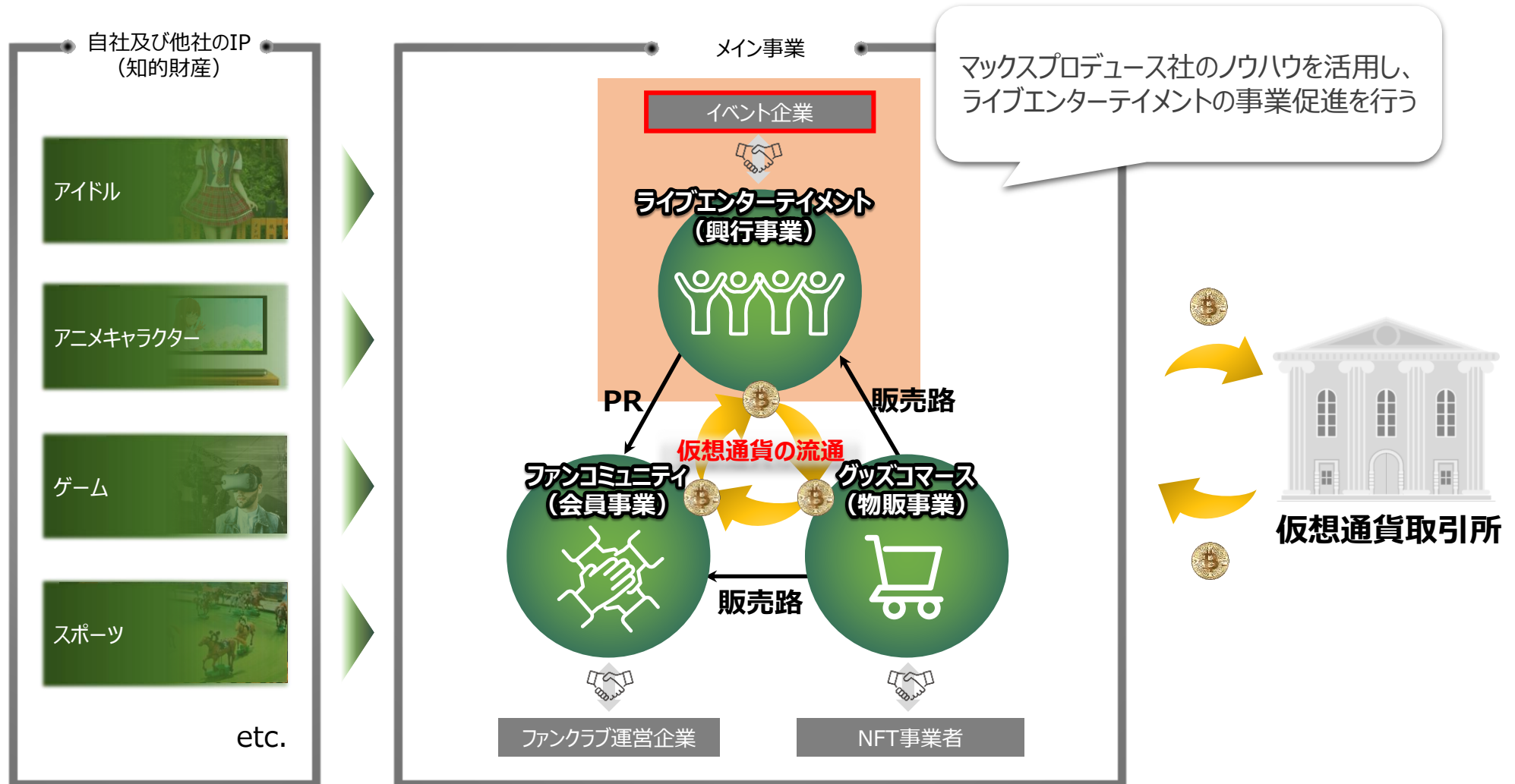


マックスプロデュース社にて提供中

今後取り扱いを開始

事業シナジー | ライブ&コマース事業との連携

マックスプロデュース社の持つイベント企画・制作スキルを活用し、IPを活用したイベント開催やプロモーションを行い、事業の成長促進へと繋げる。



事業シナジー | 新商品開発



当社子会社のOneColorsにて提供しているサービスと、マックスプロデュース社の持つイベントノウハウを掛け合わせて新たな商品・サービスの開発を行う。



人事総合コンサルティングによる 社内エンゲージメントの向上

- 理念コンサルティング
- 採用コンサルティング
- 教育コンサルティング
- 評価コンサルティング など…

インナーイベントプロデュースによる 社内エンゲージメントの向上

- イベントの企画
- イベントの演出
- 現場運営 など…



両社のコラボレーションによる新商品・サービスの開発

事業シナジー | 制作案件のコスト圧縮



セールスプロモーション事業等で行っているイベント関連業務を委託することでコスト圧縮。
また、提案の幅が広がることで、新規顧客・追加案件の獲得による収益増を見込む。



Peers

他、子会社

委託



 MAX PRODUCE

イベントの企画・運営

販促物の制作

動画制作

新規顧客の開拓



外部業者

M & Aに関する説明会
資金の借入について



peers
NEW NORMAL ACCELERATION

借入について

2社の買収資金は、三井住友銀行からの借入により充当。
株式希薄化影響なし。

ウィル社取得価額

1,192百万円
(純資産額: 1,039百万円)

マックスプロデュース社
取得価額

非開示

資金調達

1,275百万円

投資家の皆様への発信を強化しております

IRメール配信



配信内容

- IR関連情報
- プレスリリース
- その他お知らせ



ご登録はこちらから
弊社IRサイトからも登録可能です

代表桑野のtwitter



フォローはこちらから

ご登録よろしくお願いたします

免責事項



- 本資料に記載された将来情報等は、本資料作成時点における弊社の認識、意見、判断及び予測であり、その実現を保証するものではありません。様々な要因の変化により実際の業績や結果と乖離が生じる可能性がありますのでご承知おき下さい。
- 本資料に記載されている弊社及び弊社以外の企業に関する情報は、公開されている情報などから引用しており、その情報の正確性などについて保証するものではありません。
- 本資料は、弊社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、弊社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。本資料に全面的に依拠した投資等の判断は差し控え願います。

IRに関するお問い合わせ

株式会社ピアズ 経営企画部 IR担当

E-mail IR@peers.jp

URL <https://peers.jp/ir/contact>